

平成26年行政事業レビューシート (内閣府)

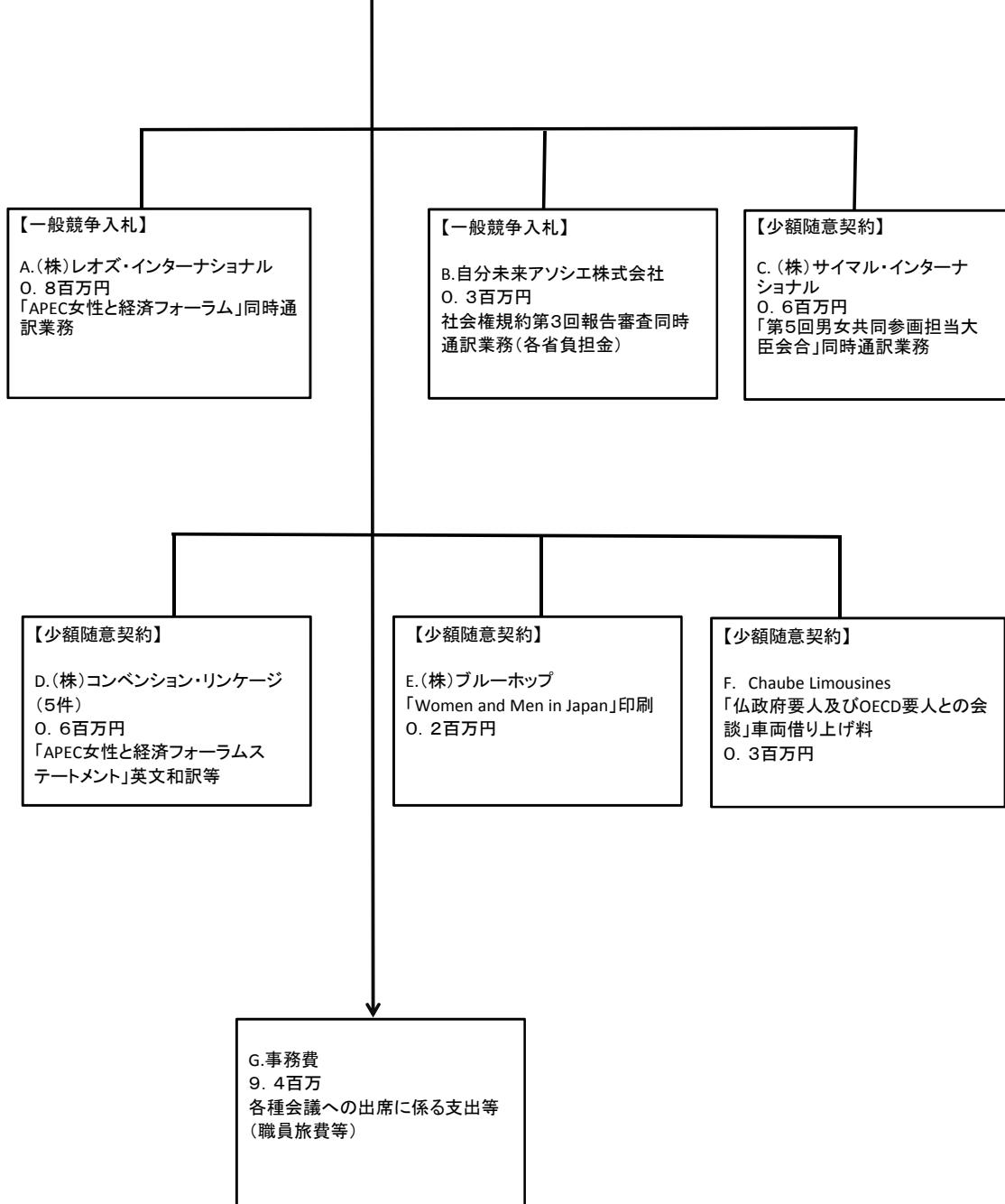
事業名	国際交流・国際協力の促進に必要な経費		担当部局庁	男女共同参画局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度・終了(予定)なし		担当課室	総務課		総務課長 東 潔		
会計区分	一般会計		政策・施策名	62 国際交流・国際協力の促進 (政策14-施策③)				
根拠法令(具体的な条項も記載)	男女共同参画社会基本法 第7条及び19条		関係する計画、通知等	男女共同参画基本計画				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	女性の地位向上のための国際的規範や基準、取組の国内への浸透を図るとともに、男女共同参画社会の形成に向けた国際交流、国際協力を促進するため、各種国際会議に積極的に出席し、各国代表との意見交換を行う他、国際的動向に関する情報収集・分析、我が国の施策・取組についての発信を行う。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	「国連婦人の地位委員会(CSW)」「APEC女性と経済フォーラム(WEF)」等の男女共同参画に関する国際会議に出席し、国際的な意思決定の場に我が国的基本的な考え方を反映せるとともに、日本の男女共同参画の現状や施策を紹介する英文パンフレットを作成・配布するなど、日本の状況を海外に積極的に発信する。また、国際会議等の機会を通じて収集した海外の取組方針や事例等について、国内で積極的に広報・啓発を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	当初予算	25	22	20	19			
	補正予算	-	-	-	-			
	前年度から繰越し	-	-	-	-			
	翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
	予備費等	-	-	-	-			
	計	25	22	20	19			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	執行額	18	16	12				
	執行率 (%)	72.0%	72.7%	60.0%				
	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値(27年度)
	第3次男女共同参画基本計画(平成22年12月閣議決定) 第15分野「国際規範の尊重と国際社会の『平等・開発・平和』への貢献」の推進			成果実績	具体的な施策の推進	具体的な施策の推進	具体的な施策の推進	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	目標値	-	具体的な施策の推進	具体的な施策の推進	具体的な施策の推進			
	達成度		具体的な施策の推進	具体的な施策の推進	具体的な施策の推進			
	「女子差別撤廃条約」という用語の周知度			成果実績				
単位当たりコスト	目標値	-					50%以上	
	達成度							
	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
「国連婦人の地位委員会」等の男女共同参画に関する国際会議への出席回数	活動実績	回数	10	9	8	—		
	当初見込み		7	7	8	—		
海外要人の来訪件数 (我が国の男女共同参画施策に対する海外の関心度)	活動実績	回数			19回	—		
	当初見込み						前年度以上	
算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込	
「国連婦人の地位委員会」等の男女共同参画に関する国際会議への参加の単位当たりコスト 1,513,829円(12,110,633円÷8回)			単位当たりコスト	円	1,751,965円	1,795,334円	1,513,829円	2,689,142円
			計算式	/	17,519,654円/10回	16,158,008円/9回	12,110,633円/8回	18,824千円/7回
平成26・27年度予算内訳(単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.2						
	職員等旅費	11						
	庁費	7						
	計	19						

事業所管部局による点検・改善				
	項目	評価	評価に関する説明	
国 必 要 投 入 の 性 能	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会基本法において、「国際的協調」が5つの基本理念の1つであり、第3次男女共同参画基本計画の第15分野として「国際規範の尊重と国際社会の『平等・開発・平和』への貢献」が定められている。 	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> また、安倍内閣の成長戦略の中核に位置付けられている女性の活躍に関し、我が国の取組や成果を国際社会でPRすることは、非常に重要である。 	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	<input type="radio"/>		
事業 の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 「APEC女性と経済フォーラム」等の出席に当たり、通訳業務について一般競争入札を行うことによりコストの削減を図った。 	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> また、国際会議の出席について、会議の内容を精査し、出席の有無・出席人数等を十分検討するとともに、費用面では、航空券はディスカウントチケットを利用することにより、旅費の削減を図った。 	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・国会等のスケジュールにより、国際会議への政務の出席が2度見送られたことにより、不用額が大きくなつた。 	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	<input type="radio"/>		
事業 の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果のあるいは低成本で実施できているか。	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の男女共同参画施策の海外発信用の英文パンフレットは、企画・デザイン等を業者に丸投げするのではなく、職員が行い、印刷のみ発注することで、低成本で作成している。 	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際会議出席・関係者との意見交換の過程で、諸外国とのネットワークを強化し、我が国の取組について国際社会に発信するとともに、国際規範づくりに積極的に貢献している。 	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 特に、安倍内閣の成長戦略において中核に位置付けられている女性の活躍に関する発信は、国際的にも高い関心が寄せられている。 また、諸外国との意見交換等を通じて、男女共同参画に関する国際社会における最新の取組・情報を収集し、国内の関連施策策定への活用に寄与している。 さらに、国際的動向等を国内に普及することで、国際協調の下での男女共同参画社会の形成が進むことに寄与している。 国際会議出席の成果については、「聞く会」(情報・意見交換会)、facebook、ホームページ、広報誌等において周知を図る等、施策の効果的な推進に向けた取組を行っている。 	
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> 国際会議については、出席の有無・出席人数等を検討し、航空券についてはディスカウントチケットを使用するなどの取組を実施するなど出席に係るコスト削減の取組を続け、毎年予算は削減し続けている。 国際会議の場で安倍内閣の成長戦略の中核に位置づけられた女性の活躍等に関し、我が国の取組を積極的に発信を行なった結果、海外からの関心が高まり、政務三役や局長、審議官等に対する我が国の施策の聴取や意見交換を目的とした来訪件数が増加しており、施策が効果的に推進されている。 		
	改善の方向性	引き続き、効果的・効率的な予算の執行に努め、その結果を次年度概算要求にも反映させる。		
外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
	平成23年	0139	平成24年	0135
	平成25年	0096		

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

男女共同参画局 12. 1百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行つて補足する)
(単位：百万円)



G. 職員A					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外国旅費	第58回国連婦人の地位委員会(ニューヨーク)等出席に係る旅費	2.1			
計		2.1	計		0
<hr/>					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
<hr/>					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
<hr/>					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途

(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)レオズ・インターナショナル	「APEC女性と経済フォーラム」同時通訳業務	0.8	4	—

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	自分未来アソシエ株式会社	社会権規約第3回報告審査同時通訳業務(各省負担金)	0.3	4	—

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サイマル・インターナショナル	「第5回東アジア男女共同参画担当大臣会合」同時通訳業務	0.6	随意契約	—

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)コンベンション・リンクージ	「APEC女性と経済フォーラムステートメント」英文和訳等	0.6	随意契約	—

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ブルーホップ	「Women and Men in Japan」印刷	0.2	随意契約	—

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	Chaube Limousines	「仏政府要人及びOECD要人との会談」車両借り上げ料	0.3	随意契約	—

G.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	第58回国連婦人の地位委員会(ニューヨーク)等出席に係る旅費	2.1	—	—
2	職員B	第58回国連婦人の地位委員会(ニューヨーク)等出席に係る旅費	1.4	—	—
3	職員C	第58回国連婦人の地位委員会(ニューヨーク)等出席に係る旅費	1.3	—	—
4	職員D	社会権規約 第3回政府報告審査(ジュネーブ)出席等に係る旅費	1	—	—
5	職員E	APEC女性と経済フォーラム(パリ)等出席に係る旅費	0.8	—	—
6	職員F	APEC女性と経済フォーラム(パリ)等出席に係る旅費	0.6	—	—
7	職員G	APEC女性と経済フォーラム(パリ)等出席に係る旅費	0.6	—	—
8	職員H	APEC女性と経済フォーラム(パリ)等出席に係る旅費	0.6	—	—
9	職員I	第6回WEPs年次総会旅費(ニューヨーク)出席に係る旅費	0.4	—	—
10	個人	第58回国連婦人の地位委員会合意結論の英文和訳	0.3	—	—